

令和2年 第2回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和2年2月18日（火曜日）午前10時開会／午前10時40分閉会

招集場所 加賀市民会館3階 13会議室

教育長 山田利明

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子

会議列席者 梶谷事務局長、越中谷次長兼学校指導課長、小茂出教育庶務課長、宮下生涯学習課長、新家中央図書館長、
柏田山中図書館長、宮本教育総合支援センター所長、喜多スポーツ推進課長、奥村子育て支援課長、
山下教育庶務課長補佐

令和2年第2回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 最近テレビを見ていると、どのチャンネルでも新型肺炎の話ですが、昨日の報道で東京マラソンは一般参加を中止し規模を縮小すると、そして七尾市の教育委員会の方では、中学3年生の修学旅行を秋に延期するということでした。加賀市の方も5月12日から始まりますが、その学校が今どうするかということで、早急に校長を呼んで協議していきたいと思いません。まだ金沢市、野々市市が動いていないので、今なら旅館はとれると思いますが、秋の行楽に合わせて金沢市と野々市市が動くと、加賀市の契約している旅行会社が場所をとれるかどうか。中止になったら、中学校生活の中で非常に大きなウエイトを占める行事だと思うので、それはさせたくないと思います。喫緊に対応を迫られている、そういう状況です。

その中で、今週末の中谷宇吉郎科学奨励賞の表彰式の取りやめを今朝決めました。というのは、講師が東京の方から来られて、その間に新幹線にも乗ってリスクがあるということで取りやめました。大人の賞状は郵送するし、子どもの表彰は教育長室で行うというかたちに変えました。ちょっと大げさに動いていた方が今はいいのかなというふうに思っております。これから成人式、加賀温泉郷マラソンもありますので、失敗しないように、あらかじめ中止した場合、どのような対応をすればいいのか、どのようなリスクがあるのかを考えながら各課の方では動いてくださいと指示を出したところであります。

教育委員さんの方でもお気づきの点がありましたら、助言いただければ有難いと思います。

それでは議件に入っていきたいと思います。議案第1号、加賀市教育及び文化振興事業補助金交付要綱の一部改正について奥村課長からお願いいたします。

- 議案第1号 加賀市教育及び文化振興事業補助金交付要綱の一部改正について
奥村課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何か御意見、御質問ございませんか。

○山下委員 この資料では、国の無償化の方針は3歳未満の住民税非課税世帯というかたちになっています。市のほうでは低所得世帯となっていますけれども、これはイコールと考えていいのか、それとも含まれないものがあるのか教えていただきたいです。

○山田教育長 関連して御意見、御質問ございますか。

それでは奥村課長、お願いします。

○奥村課長 幼稚園の対象者は3歳以上ということになりますので、そこで国の方針の中でいきますと、3歳以上の方は課税非課税によらず無料ということになりますので、今回の国の制度の中ではすべての対象者が無料になるということになります。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第1号、加賀市教育及び文化振興事業補助金交付要綱の一部改正について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決いたします。

それでは引き続いて報告事項に入ります。報告第5号 小中学校における教員の勤務時間集計結果について越中谷次長からお願いいたします。

- 報告第5号 小中学校における教員の勤務時間集計結果について
越中谷次長 資料に基づき説明

○山田教育長 加賀市のほうは実績的にも頑張っているという説明だったと思います。

これについて何か御意見、御質問ございませんか。

○篠原委員 本当に教育委員会の皆様の御努力、校長先生方をはじめとした先生方の御努力で時間外が減ってきたことは大変素晴らしいことだと思っております。ただし、まだ中学校は4分の1弱が80時間超えのいわゆる過労死ラインということですが、今ちょうど先生方と校長先生の最終面談の時期に入ってきていると思いますが、そのときに先生方の多忙感をどうにかたちで解消していったらいいかということで、学校の中で大胆に会議や打ち合わせを見直す、中学校では部活動が大きいなウエイトを占めていると推察されますけれども、それも併せて学校の中でもっと大胆に見直しをやっていっていただきたいと思っております。

前回は出ましたけれど、夏休み中の休暇の事などが国で通りましたので、もっと休めるときにはどんどん休んでいただくということを先生方の中の意識として、校長先生からご指導していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 ここ数年の改革で、80時間超えがある程度落ち着いてきたかなと思います。いつも思いますが、要するにこの勤務時間というのが、朝パソコンを立ち上げて終了する時間、いわゆる拘束時間ですね。その中身として、実際にびっしりと勤務しているのか、個人個人の事情があると思いますので、その辺も少し精査されると内容がもう少し見えてくるのかと思います。実際の拘束時間だけではなくて、内容も調査されると、実際に過労死ラインに至るまでの先生がいらっしゃるのか、そうではなくて適宜休息をとられているのかというのが見えてくるかと思っておりますので、その辺、今後も検討いただければと思います。これは意見でございます。

○山田教育長 密度とか拘束された時間の中身も調査できるとどうかということでした。

他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第6号 小中学校卒業式における教育委員会告辞について越中谷次長お願い

いたします。

- 報告第6号 小中学校卒業式における教育委員会告辞について
越中谷次長 資料に基づき説明

○山田教育長 もしこの場で御意見があればお伺いしますが、いかがですか。

○山下委員 いつも言うのは、耳で聞いて理解しやすい言葉で書かれているかということと、まわりくどくなっていないかということで、5ページの「その達成のために自分の力を友だちのために使ったり、友だちの力を借りたりして」という文章について、聞いているとややこしくなったり、わかりづらくなるような気がする文言であろうかと思えます。自分なりに考えてみたのが、「そしてしっかりとした目標を持って歩み、時には自分自身のため、時には友だちのために力を発揮し、さらには友だちと協力して目標を成し遂げることも必要となるでしょう。」というような文言にすると、ひとつひとつ文節が区切られるかなと思えますので、検討していただければと思います。

2点目ですが、6ページ、前のページから繋がってくるのですが、非常に長い文になっております。まず「ワンチームとは、日本代表のジョゼフヘッドコーチが名付けたスローガンです。」ここで一度止めてしまいます。そしてそのあと「チームの中には日本人も外国人もいます。また若い選手もベテランの選手もいます。」ひとつずつ区切ると耳の中で整理しやすいです。そしてそのあと「ワンチームとは、それを超えてひとつになって頑張っていきたいという思いが込められています。」ここでもう一度ワンチームを出すと、耳馴染みで聞きとりやすいかなというのを提案させていただきます。

3点目は7ページの「世界が調和され」というのが非常に漠然として、読み言葉にはよいのですが、聞いたときにきょとんとする感じだと思えますので、調和という言葉を見ると「ひとつにまとまり」という意味がありますので、「世界がひとつにまとまり」というと、意味としてはすんなり入ってくるのかと思えます。以上、3点をご提案させていただきます。

○山田教育長 他、ございませんか。

○疎委員 6ページの「これは、ひとつの目標のためには、」というところから、最後まで同じことが書いてありますよね。さっきおっしゃったように聞いてわかりやすくなるように、文章をよく読むとすごくいいことが書いてあるとわかるのですが、ラグビーのことで言っていることと、生活の中で言っていることとすごく大事なことだと思うので、耳で聞いて子ども達がぱっとわかるように書いていただけるといいかと思えます。

○山田教育長 その他にお気づきの点ございませんか。よろしいですか。

これはまた事務局の方でとりまとめて、直したものをお渡しするということです。

続きまして報告第7号 加賀温泉郷マラソン2020参加申込状況について喜多課長からお願いいたします。

- 報告第7号 加賀温泉郷マラソン2020参加申込状況について
喜多課長 資料に基づき説明

- 山田教育長　これについて何か御意見、御質問ございませんか。
- 篠原委員　定員を超えたということで大変嬉しく思っております。冒頭の教育長の御挨拶にもありましたけれども、いわゆる新型肺炎の影響で、東京マラソンの一般参加が中止になりました。そして能登万葉の里マラソンも開催を検討していると。4月の開催まで流行が続いてほしくはないのですが、もしも万が一終息していない傾向にありましたら、早め早めの対処をしておかないと、そういうことも頭に入れて準備をお願いしたいです。特に中国、台湾、香港という発生している地域の方も参加されるとお聞きしましたので、そういうことも含めてどういうふうにしていくのか、ぜひ検討していただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
- 山田教育長　喜多課長、お願いします。
- 喜多課長　きのう、東京マラソンの一般参加が取りやめとなりました。能登万葉の里マラソンにつきましては、きのうホームページを確認しましたところ、マスクにつきましては、供給不足のため、確保が非常に困難ということです。参加されるランナーですとか、応援される方々におかれましては、ご自身でマスクは持参いただきまして、感染対策に努めていただくようお願いいたしますというようなことになっておりました。
- 今後、加賀温泉郷マラソンにつきましても、もし中止を決めるとしても、ある程度段階があるかと考えております。今の段階ではまだ物品の手配もしていない部分もありますので、参加者に返金もできると思っております。また大会が近づくにつれて、物品等を手配してしまった関係もあって返せないということにもなるかと考えております。今後、そういったことも踏まえまして事態の推移に応じまして、対策を検討してまいりたいと考えております。
- 篠原委員　なるべく早めにご決断をいただいて、参加者に参加費用が全然戻ってこないとならないように、そういうことも早くできたらよいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
- 山田教育長　申込要綱の中には返金はしないと書いてありましたね。
- 喜多課長　返金はしないというふうには書いてございます。ただ主催者の意向で中止といった場合は返すことは可能かとは考えております。
- 篠原委員　以前、台風で中止になりましたよね。あのときは返金していませんよね。返さなくて、次の年に参加者の参加料を安くしたことは覚えています。
- 喜多課長　直前に中止となった場合は、すべての手配を終了してしまっている状態ですので、参加費を返すことはまず難しいということで返しておりません。参加賞等につきましては郵送でお送りしたとは聞いております。翌年の参加料につきましては、参加する予定であった方につきましては半額の措置をとらせていただきました。
- 山田教育長　そのことがあって、募集要綱に返金の1行が加わったということです。他、ございませんか。
- 山下委員　今回は世界的、全国的なことですので、こちらからのメッセージもそうですけど、参加者につきましても辞退したい方もおられると思います。時間がない中で、大変忙しいと思いますが、具体的な期限を決めて例えばこの日までは参加辞退を申し受けますよとか、段階をもって全額返金対応ですとか、逆にこちら側の立場からこの日までには開催するかしないかを決定するという日を公表して、そして参加者で辞めたいという方も、お金が返ってこないの

はないかということをおそれられている方もおられると思いますので、その辺、期限を切ったものを具現化して公表されたいのではないかと思います。これは意見でございます。

○山田教育長 御意見としてうかがって、こちらでまた検討させていただきます。

他、ございませんか。これからの感染の状況で刻々と変わってくると思いますが、柔軟に迅速に対応していただくことを期待したいと思っております。

この件に関してはこれでよろしいでしょうか。以上で報告事項は終わりました。

それでは続いてその他に入りたいと思います。次回教育委員会定例会日程について小茂出課長からお願いします。

● 次回教育委員会定例会日程について

小茂出課長 説明

○山田教育長 それでは3月27日金曜日の午前10時からということで予定に入れておいてください。

議案についてはすべて終了しますが、この際何かございますか。

○梶谷局長 先ほどマラソンの話が出ましたが、それ以前に成人式があります。今のところ2月21日に議員のほうにも案内を出す予定ですが、中止を視野に入れたということも言っておきます。マラソンの一般参加の方にご案内を出すことも考えるとそろそろ時期ですので、それも含めながら協議して、その対応もとりたいと思っております。まずは最初にあるのは成人式になります。

○山田教育長 中止ということもあり得ますか。でも一生に一度ですからね。

○篠原委員 今、18歳が成人というのがあるじゃないですか。それに伴って18歳、19歳、20歳が一緒にするとかしないとかを聞いたことがあるので、もし仮に今年はどうしてもウィルスが流行して開催が難しいということになれば、次年度含めてとか。会場がないかもしれません。

○梶谷局長 会場がないです。18歳になるのは何年でしたか。

○宮下課長 2022年の4月です。

○梶谷局長 アルコールの関係があるので、全国的にみると、二十歳を祝う会が多い流れはあるみたいですよ。

○篠原委員 今年はできないというのはちょっとかわいそうだと思うので、例えば次年度に回して、保護者席を無しにして2年分の人数くらい入らないですかね。

○梶谷局長 ホールは1,400人ちょっと入ります。

○宮下課長 保護者を入れなかったらぎゅうぎゅう詰めです。

○梶谷局長 校下ごとに座るのは難しくなるかもしれません。

○山下委員 例えば午前、午後にするとかですね。

○山田教育長 いろいろ考えないといけないことがたくさんあるということですね。

それでは以上で、第2回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。